

# ときのものさし　　〜 帰郷 〜

釘本 光

## 登場人物

岩田文恵 74歳。自分の老いを認識し、1ヶ月前に都内の自宅を息子の弘章に譲り、郷里に戻って、介護施設「海臨館」に入所。8歳のときに、五つ上の姉を亡くしている。

岩田章一 文恵の夫。60歳で死去。

岩田弘章 45歳。文恵と章一の一人息子。転勤が多く、現在は、東京で暮らす。

岩田亜紀 40歳。弘章の妻。今、初めての子どもを身ごもっている。

綾子 文恵の高校時代の友人。文恵が交際していた男性と、後に結婚。40歳代で死去。

佐伯 29歳。海臨館の職員。3年前、母親が脳梗塞で他界。

ゆき 文恵の、亡くなった姉。

プロローグ

暗闇の中、女が祝い唄を口ずさんでいるのが聞こえる。

めでたやなく、めでたやな、めでたやなく、めでたやな

初七日(しよなのか)七日(なのか) ひと川超えて 隣(となり)の初行王(しよこう)さんに渡りよった

二七日(ふたなのか)七日(なのか) ふた川超えて 隣の宋帝王(そうてい)さんに渡りよった

三七日(みなのか)七日 み川超えて 隣の五官王(ごかん)さんに渡りよった

四七日(よなのか)七日 四つ川超えて 隣の閻魔王(えんま)さんに渡りよった

五七日(いつなのか)七日 五川超えて 隣の変成王(へんじょう)さんに渡りよった

六七日(むなのか)七日 六つ川超えて 隣の泰山王(たいせん)さんに渡りよった

七七日(なのか)七日 めでたの今宵 おつ母(かあ)の腹(はら)ん中(なか)戻りよった

ゆっくりと明るくなると、文恵が、唄いながら精霊舟を作っているのが見える。ゆきは、それを見つめている。

文恵 ねえ、しよこさんて何？(少女のようである)

ゆき 神さんの名前やろ。しよこうさん、そうてさん、ごかんさん、えんまさん、へんじょうさん、たいせんさん。

文恵 えんまさんなら知つとる。嘘ついたらべ口(くち)抜くんやろ。

ゆき そうやね。

文恵 神さんなんや。

ゆき うん。(文恵に)ほら、そこにお線香。

文恵 こう？(ゆきの指示に従い、精霊舟に線香を飾る)

ゆき よし、(精霊舟が)できたーこれで、死んだじいちゃん、帰って来れるよ。

文恵 そうなん？

ゆき うん。その舟に乗って帰って来る。

文恵 ?

人はね、死んだら、川を渡るんて。一つ目の川渡ったら、そこにしよこうさんち神さんがおつて、挨拶して、通つていいぞち言われたら二つ目の川渡つて。全(ぜん)く部(ぶ)で六(む)つの川を渡つたら、やつと、海(うみ)に戻れるんち。

文恵 海？

ゆき うん。海(うみ)ん中で、またこっちに生まれ変わるときを待つんて。ブクブクブク…。

文恵 ふくん。…もう会えんの？

ゆき ん？

文恵 海(うみ)に行つてしもうたら、もう会えんの？

ゆき ……会えるよ。

文恵 ホント？

ゆき ほら、今日(けふ)はお祭り(まつり)やろ。海(うみ)のモンが、この舟(ふね)に乗つて、こっちのモン(もん)に会いに来(き)る。

文恵 会いに来るんやー。

ゆき うん。けどね、いつもはちゃーんと海から見よるんて。文ちゃん、ちゃんどご飯食べよるかなあ、おねしよしとらんかなあて。

文恵 何それ。

ゆき ほんで、生まれ変わるときが来たら、それまでのことは全部忘れて、こっちで、新しい命になるんて。そんでその頃こっちでは、別の誰かが舟に乗って、海に向かいよる。

文恵 一人が海に行ったら、一人がこっちに来る？

ゆき そう。じゅんぐりじゅんぐり。

文恵 じゅんぐりじゅんぐり・・・。

ゆき やけ・・・、やけね、私のこと、忘れていいんよ。

文恵 あ？

ゆき 私が、もしも海に行つてしもうたら、文ちゃん、私のこと、忘れていいけんね。

文恵 何で？何でそんなこと言うと？

ゆき それは、しょうがないことやけんよ。

文恵 しょうがなくなる！私、忘れんもん。ゆきちゃんのこと、絶対忘れん。約束する。

ゆき 文ちゃん。「しょうがない」ってゆうんはね、あきらめる言葉やないんよ。

文恵 あ？

ゆき 自分を許すための、お守りの言葉。

文恵 お守り？

ゆき うん。それから、自分の大事な人に「大丈夫やけんね」って伝えるための、おまじないの言葉。

文恵 ・・・・？

ゆき いいわ。

文恵 あ？

ゆき ちよつと疲れたけん、部屋に戻つとく。文ちゃん、おトモダチと外で遊んどいで。

文恵 ゆきちゃんは？

ゆき 私はいいけん。

文恵 ゆきちゃん。

ゆきの姿が見えなくなる。

文恵 ゆきちゃん？

文恵 ゆきの返事を待つ。

文恵 ゆきちゃん？

文恵、慌てて、ゆきの姿を探し回る。

文恵 ゆきちゃん？ゆきちゃん！・・・（急に気がついたように）「こ、どこ？」

## 海臨館1

窓の向こうに海が見える、介護施設 海臨館のホール。

暗闇の中、「れでいーすあんどじえんとるめん！」と声が聞こえる。

明るくなると、壇上の両端に白布がかかった長机が置いてあり、その上には、酒やお茶などの飲み物、果物、お菓子などが置かれ、精霊舟が飾られているの見える。

中央には長机と椅子がいくつか並べられている。

中央の長机には、先ほど文恵が作っていた精霊舟が置かれている。

佐伯が壇上に立っている。

佐伯

お待たせしました。お待たせしました。食後のレクリエーションタイムがやっています。

私、今日のレク係、4階担当の佐伯です。よろしくお願いします。では始めますよ。みゅーじっく、スタート！

軽快な音楽がかかり、佐伯の号令に合わせて体操が始まる。

簡単な動きから全身運動まで進み、曲が終わる。

佐伯

はい。皆様、お疲れ様でした。身体動かして頭も使って、健康を維持しましょう。明日のレクリエーションは合唱です。皆様、奮ってご参加ください。あ、生け花クラブの方、今日は活動日ですんでね、この後16時、午後4時に3階の食堂の方を集まってください、お願いします。

佐伯、物陰でうたた寝している文恵に気付く。

佐伯

え？・・・（文恵に近づいて）岩田さん。岩田文恵さん。起きてください。風邪ひいちゃいますよー。

・・・。

よだれ垂れとりますよ。

んあ？（慌てて起きる）

ウソです。

あ？もう・・・。

「もう」じゃないですよ、何でこんなトコで寝とるんですか。

うん・・・。

佐伯 レクリエーションサボつとらんで、ちゃんと参加してくださいよ。身体、なまっつてしまうけん。

文恵

佐伯

文恵

佐伯

そうやね（辺りを見回している）。

・・・どうしました？

ゆきちゃん、見た気がして。

ゆきちゃん？ゆきちゃんて、誰ですか？

文恵 私の姉ちゃん。身体が弱いだからね、私がちっちゃい頃に亡くなったんやけど。  
今、そこで……。  
佐伯 今日はお祭りやけんね。  
文恵 あ？

佐伯 亡くなった魂たちが、陸おかのモンに会いに、海から帰って来るお祭り。

文恵 お祭り……。そうやねえ……。

佐伯 (中央の長机の上に目をやり) 精霊舟、綺麗にできとりますねえ。  
文恵 あ？ああ。

佐伯 (精霊舟を適当な場所に飾りながら) これに乗って、本当に会いに来てくれた  
んかもしれませんよ、お姉さん。  
文恵 またそんなこと言うて。

佐伯 あ。これ、トイレに置きっぱなしでしたよ。(袋を渡す)  
文恵 (袋を受け取って) ああ、ありがとう。そうやった。忘れとった。

文恵 袋を開けると、編みかけの編み物が出てくる。

佐伯 いいですねえ、編み物。カレシにプレゼントですか？

文恵 そうやったらいいんやけどね。息子。

佐伯 ああ、息子さん。

文恵 腹巻でも編んでやろうかなあち思うて。

佐伯 へー、いいですね。

文恵 昔っから、冷えるとお腹壊す子で。やっと学校にあがっても、給食の牛乳もよ  
う飲みきらんで、すぐお腹痛くなって。もうピーピー。

佐伯 そら大変や。

文恵 編んでやっても「腹巻なんかせん！」って嫌がって。

佐伯 (笑う)

文恵 あんた、子どもはいくつやったつけ？

佐伯 え？

文恵 子ども。あんたの。

佐伯 おらんですよ。

文恵 あら……。そうやったつけ……

佐伯 花の独身なんで。

文恵 勿体無い。いいオトコなんに。

佐伯 ありがとうございます。そんなこと言ってくれるのは岩田さんだけですよ。

文恵 そうね？

佐伯、編み物を始めた文恵を見つめる。

佐伯 もう、この生活には慣れました？

文恵 おかげさんで。

佐伯 よかった。

文恵 恋したらいいけんよ。  
佐伯 へ？  
文恵 見とれてもいいけんど、恋はしたらいいけん。私は、年下のオトコは好みやないけんね。  
佐伯 おや、残念やなあ。僕、下行っちゃいますけど、まだお部屋には戻らんですか？  
文恵 うん。もうちよつとここにおるわ。  
佐伯 うたた寝とかせんでくださいよ。  
文恵 せんせん。

佐伯、去る。ゆきが姿を現す。

ゆき 文ちゃん。

文恵 ・・ゆきちちゃん？

ゆき 戻つて来てくれたんやね。こつちに戻つて来てくれたんやね。

文恵 ・・・会えた。本当に会えた。

ゆき 今日はお祭りやけんね。精霊舟、ありがとう。

文恵 ごめんね。ゆきちちゃんのこと、絶対忘れんつて約束したんに、私、ずーつとほ

つたらかしたつた。

ゆき けど、思い出してくれた。

文恵 (ゆきをまじまじと見て) 変わつたらん。中学んときに亡くなった、あんとき

のまんまや。

ゆき 文ちゃん、背エ伸びた。昔は(手で示して)こんなやつたんに。

文恵 背エも伸びて年もとつて、すっかりおばあちゃん。身体も思うように動かんく

なって、色んなこと忘れていつて。

ゆき でも、絶対忘れんまいつち、大事に大事に(胸を指して)ここにしまつとるこ

とがあるやろ。

文恵 あ？

ゆき ほら、あそこ。会いたかった人が待つとるよ。

文恵 会いたかった人？

ゆき うん。文ちゃんのおトモダチ。